

長浜市水生生物少年少女調査隊「みずすまし」結成式

日時 平成22年5月28日(金) 午後4時から午後4時45分まで
 場所 長浜小学校
 参加者 長浜市水生生物少年少女調査隊員代表(45人)、指導教諭 来賓
 内容 長浜市水生生物少年少女調査隊指導者連絡会 大野道浩代表の挨拶などに続いて、参加隊員はそれぞれ隊員名札を受け取りました。その後、隊員代表 寺脇佑晟さん(長浜小6年生)が活動実施についての抱負を述べ、活動を開始しました。

中日新聞

近江毎夕新聞



出席児童の前で調査への意気込みを語る寺脇佑晟代表者→長浜市立長浜町の長浜小学校で

水生生物調べ 環境を考える

長浜 児童調査隊結成式

長浜市内の小学四、六年生でつくる水生生物少年少女調査隊(愛称「みずすまし」)の結成式が、同市高田町の長浜小学校を目的室であった。

学校近くの河川などの水生生物を調べることで、川の実態を知り、環境を考える目を養ってもらおうと、一九八七年に発足。毎年、各校の児童が隊員となり、六月ごろから調査活動代表の大野道浩(みずすまし)が、各校の代表児童二十一人が出席。指導教諭でつくる指導者連絡会代表の大野道浩が、各校の代表児童二十一人が出席。指導教諭でつくる指導者連絡会代表の大野道浩が、各校の代表児童二十一人が出席。

いきいき環境が

各校の代表児童二十一人が出席。指導教諭でつくる指導者連絡会代表の大野道浩が、各校の代表児童二十一人が出席。指導教諭でつくる指導者連絡会代表の大野道浩が、各校の代表児童二十一人が出席。

(浅井弘美)



隊員証を付けてもらう児童隊員

「みずすまし」24期目結成

寺脇君「川の実態伝えたい」

長浜市内の小学四、六年生一人一人に水生生物の写真生が各小学校区の河川で水入り隊員証を授け、長浜小水生生物調査隊「みずすまし」の結成式が、同市高田町の長浜小学校を目的室であった。

学校近くの河川などの水生生物を調べることで、川の実態を知り、環境を考える目を養ってもらおうと、一九八七年に発足。毎年、各校の児童が隊員となり、六月ごろから調査活動代表の大野道浩(みずすまし)が、各校の代表児童二十一人が出席。指導教諭でつくる指導者連絡会代表の大野道浩が、各校の代表児童二十一人が出席。

各校の代表児童二十一人が出席。指導教諭でつくる指導者連絡会代表の大野道浩が、各校の代表児童二十一人が出席。指導教諭でつくる指導者連絡会代表の大野道浩が、各校の代表児童二十一人が出席。

などを観察することで、調子づいた。合併に伴い、市教委に関する理解、関心を養うは来年度から全十八小学校募集予定。

「みずすまし隊」に隊員証

長浜で児童代表が結団式



環境保全の大切さを市民にアピールする「長浜市水生生物少年少女調査隊」(愛称・みずすまし隊)の本年度の結団式が28日、同市の長浜小で開かれ、市内13小学校の代表45人が隊員証

を受け取った。みずすまし隊は1987年から始まり、河川環境の実態を知って見る目を養いリーダーを養成するわいわい、小学校教諭でつくる同調査隊指導者連絡会が毎年、小学4、6年生を公募している。本年度は280人が参加。学校単位での月1回程度の調査や環境日記を付け、夏休み中に活動報告と交流会、調査報告書の作成などに取り組む。

結成式では連絡会代表や来賓が隊員一人ずつに隊員証の名札を首にかけた。代表の長浜小6年生寺脇佑晟君が「一人でも多くの人に関心を持ってもらえるよう活動したい」

と抱負を述べた。(佐々木伸次)

「みずすまし」が結成式

長浜の小学生が川の環境調査

長浜市水生生物少年少女調査隊「みずすまし」の結成式が28日、長浜小学校で行われ、市内13小学校の代表45人が参加した。

子ども達に川遊びや生物調査を通して身近な環境に関心を持って



名札を掛けてもらう隊員

子ども達に川遊びや生物調査を通して身近な環境に関心を持って

人ずつ名札を首から掛けた。隊員を代表して長浜小6年の寺脇佑晟君が「川の中の生き物を調べて水環境を調査し、一人でも多くの人に関心を持ってもらえるよう活動し、皆で協力して川をきれいにしていきたい」と抱負を語った。

長浜市水生生物少年少女調査隊「みずすまし」交流会

日時 平成22年8月2日(月) 午前9時30分から午前11時30分
 場所 市民交流センター ふれあいホール
 参加者 隊員49人のほか、指導教諭、来賓等含めて約70人
 内容 各小学校の隊員が集い、小学校ごとに前期の活動報告や隊員による自己紹介、後期活動の抱負などを発表しました。
 発表概要：水生生物採取状況からみた川の汚れ具合
 パックテストによる水質検査結果
 調査結果についての感想 など



2010年08月04日

児童隊員が発表 水生生物調査隊

テーマ: 記事



旧長浜市域の十三小学校の四～六年生児童有志二百八十人で組織する「長浜市水生生物少年少女調査隊みずすまし」の交流会が二日、市内地福寺町の市民交流センターで開かれ、うち九小学校の隊員代表計四十九人と、指導教諭十四人、保護者十人が参加した。

発表を学校ごとにステージ発表したもので、各校とも水生生物の映像などをプロジェクターで映写しながら、カワゲラなど昆虫類の生息状況から川の汚れ具合などを報告し、「思っていたよりきれいな川でした」などと印象を語っていた。

うち七尾小学校の児童隊員六人は事前に三回、発表のリハーサルを行い、発言内容をすべて暗唱し、リレー方式で発表した。また児童一人の発表となった南郷里小学校、同九人の分担発表となった長浜南小など、学校ごとに特色を見せていた。

少年少女調査隊は昭和六十二年から活動をスタートし、今年二十四年目。毎年新隊員が河川の生き物調査や「環境日記」作りに取り組んでいる。来年度からは合併新市の全小学校から隊員を募集予定。

〔写真〕 研究成果を発表する児童

滋賀夕刊

長浜市内13小学校で組織する水生生物少年少女調査隊「みずすまし」の交流会が2日、市民交流センターで開かれ、学校ごとにこれまでの活動状況を発表した。

各隊員がステージ上で、スライドなどを使い、学校近くの河川で確認できた生物の種類などを報告。長浜南小の隊員は、学区内に生息する希少種の「カスミサンショウウオ」について、「天敵のザリガニがおらず、水温が25℃を超えない場所に生息する。近くの農家が農薬をなるべく使わずにして、サンショウウオのすみかを守ってくれている」などと説明し、「サンショウウオが生きてゆける環境を守るため、保護を呼びかけていきたい」などと語っていた。



交流会で取り組み発表
水生生物調査隊みずすまし
取り組みを報告する隊員(市民交流センター)

長浜市水生生物少年少女調査隊「みずすまし」交流会 隊員たちの感想（まとめ）



長浜小学校の発表を聞いて

水草をつつくと、ドジョウやドンコなどが出てくる。
石をめくるとタニシやヤゴがいた。
水草の下には、たくさんの生き物がいるんだなと思った。
空きカンにヒルがつくなんて知りませんでした。
ポイ捨てるすと川が汚くなるから協力してきれいにする。
紙にちゃんと自分の思ったことをまとめているからなるほどと思いました。
きれいな川にしていくという目標があっていいと思った。
ゴミがいっぱいあるようだから、そうじをした方がいいと思った。
ヨシノボリ、アユなどがとれたということがわかった。

長浜北小学校の発表を聞いて

大井川は、きれいな川だということがわかりました。
大井川にはたくさんの水生生物がすんでいることがわかりました。
大井川支流は、生き物がたくさんいたけど、ゴミもたくさんあることがわかりました。
きれいな川にすむ生物が多かったので、きれいな川だなと思いました。
アユやサワガニが多いから、すごくきれいなのかなと思いました。
汚い川は、それに適した生物がたくさんいると思った。
いろいろな生物がとれていることがわかった。ぼくたちもがんばらなきゃと思いました。
わくわく公園ひょうたん池は少し汚れている。汚れている生物が多いと思った。
よごれている水の中にいるモノアラガイが100匹いたので、きれいにしないとと思った。

神照小学校の発表を聞いて

鬼川は、少し汚い川だと言うことが分かりました。
鬼川には、ヒル、アメリカザリガニなどがいることから水が少し汚いということが分かりました。
汚い川にすむ生物が多かったので、きれいにしなきゃなーと思いました。
サワガニはトカゲのしっぽみたいにぬけることは初めて知りました。
生物クラブのお知らせを考えるなんてすごい発想だなーと思いました。
水そうをみんなが見えるようにしていたのでなるほどと思った。
水をみんな汚くしないように頑張っていた。
姉川には多くの生物がいることがわかった。
2か所の川でもすんでいる生物、川のきれいさが違ってびっくりした！

南郷里小学校の発表を聞いて

1人での発表がすごかった。
意外と汚い川が多いんだなと思った。
ヨコエビが104匹もとれるなんてすごいなーと思いました。
新栄町の川はだいたいきれいなんだな。
南田附町の川はきれいなんだな。
調査隊に入るときにいろいろな理由があっけいと思った。
たくさんすめる所は、広いところかきれいな水なんだと思った。
検査までしてきれいな水、汚い水で分かりやすくしている。
十一川では、とても多くの生き物がすんでいることが分かりました。

北郷里小学校の発表を聞いて

サワガニ・トビケラのいる場所があったので川がすごくきれいだなーと思いました。
三か所も同じ川で調べたのはすごいなと思った。
上流、中流、下流だけで、きれい、少しきれい、少し汚いが分かるんだなと思った。
その時の様子が分かりやすいし、くわしく説明していた。
お願いも書いていて、美しくきれいにしようとしている。
上流と下流の差がはげしい。けっこうきれいな所と汚い所がある。
上流と下流は、ゴミなどで差があると思った。
これからも身近な川をきれいにしたいと言っているのがすごいと思った。
春近川にはいろいろな生物がいるんだと思った。

長浜市水生生物少年少女調査隊「みずすまし」交流会 隊員たちの感想（まとめ）

長浜南小学校の発表を聞いて

カスミサンショウウオがすごい生き物なのだなと思った。
教授にきてもらって調べている。
カスミサンショウウオがすめる環境がのこっている。
カスミサンショウウオは、4億年前からいる。（恐竜は2億年前から）
カスミサンショウウオの寿命は20年だと聞いてびっくりしました。
ザリガニのいない川はきれいな川。
地域の人がカスミサンショウウオのすめる環境にしている。
これからのことなどもしっかり考えてありしっかりしていると思った。
紙を見ないで発表していたのですごいなと思いました。

湯田小学校の発表を聞いて

川や生き物のことをくわしく調べられていたと思いました。
湯田小学校の周辺の川は、とてもきれいだなと思いました。
川は家庭と深くかかわっているんだなあと思いました。
ハリヨは、なかなかとれないけど取れるんだなと思いました。
ホウネンエビは、田んぼにいと、豊作になるから、ホウネンエビだと思った。
湯田小学校は、びわこの環境を大事にしているんだなと思いました。
魚をとあみでつかまえていた。やってみたいなあと思いました。
湯田小のまわりの人びとは、環境を大切にしている。
ホウネンエビには、魚みたいなものがあってびっくりした！
内保町の川は水温が低いことがわかった。

七尾小学校の発表を聞いて

ちょっと離れたところでも生活はい水が流れたら汚くなる。
生活はい水だけできれいな所にすむ生物と汚れた所にすむ生物の差が出るのがよく分かった。
きれいな水にすんでいる生物はトビケラ類が多いんだなあと思いました。
草野川の上流はとてもきれいなんだな。
分かりやすく上手に発表していたのですごいなあと思いました。
いろいろな川から水が流れているから、いろいろな生物がいると思いました。
川のいろんな所を調べていると思った。
草野川にはきれいな川にすむ水生生物がいっぱいた。
自然がいっぱいあってよかったです。

びわ南小学校の発表を聞いて

自然のことや環境のことがしっかり考えられていると思った。
学校周辺の川には、20種類以上もの生物がいることがわかりました。
昔より川が汚いからこれ以上汚さないように、心がけているのがわかった。
カワニナ、アユ、アメリカザリガニが多い。
昔より環境のせいで川が汚くなって水生生物が少なくなった。
親子で水生生物をつかまえた。
グループでまとめて、みんなの前で発表するのも楽しそうだと思います。
姉川下流の川は、ヒラタカゲロウ類が多い。
姉川はきれいな所にすむ生物がいっぱいいるなと思った。

夏休みに取り組んでみよう！と思ったこと

いろいろな魚をとったり川のゴミがあったらとる。
ポイ捨てなどをしないで、川をきれいに保っていきたいです。
いろんな川を比べ、環境の違いを調べてみようと思った。
生き物を大切にする。
水生生物調査みたいに夏休みにも水生生物調査をがんばりたいです。
夏休みは長いので、公民館の近くの川の所で生き物を調べようと思いました。
水生生物を自由研究にしようと思います。
一回家の人と水生生物をしてみたいです。
川にすむ魚を調べてみたい。

これからの調査活動で取り組んでみよう！と思ったこと

もっとたくさんの川を調べてみたいです。
水生生物は全部で何種類か調べてみたいです。
ゴミ拾いも取り組んでみようと思いました。
まだ入っていない川にも入ってみたい。
川の水が汚いので、なんで汚いのか、原因が何か、どんな生物がいるか。
どんな川にどんな生物がいるかを調査したいです。
ちゃんと先生の話をしっかり聞いて活動したい。
川に行くたびに、ゴミがあったら持ち帰って、川を少しずつきれいにしていきたいです。
川の特ちょうをしらべる。

長浜市水生生物少年少女調査隊「みずすまし」体験学習会 隊員たちの感想（まとめ）

日 時 平成22年8月18日（水） 午前8時から午後5時
場 所 滋賀県立琵琶湖博物館（草津市）
内 容 施設見学のほか、体験学習「琵琶湖のプランクトンを見てみよう」を受講しました。

体験学習「琵琶湖のプランクトンを見てみよう」を受講して思ったこと

最初にプランクトンをとる網の使い方を学びました。いっぱいとれたのでうれしかったです。

びわ湖にたくさんのプランクトンがいてびっくりした。

水の上から見るとなかなか見られない生物が見られてよかったです。

初めてプランクトンを見て、プランクトンが小さいのがわかりました。

生物をつりあげるのも初めての体験だったのですごいです。

最初にプランクトンをとる網の投げ方を教えてもらいました。顕微鏡ではいろいろなプランクトンがいてよかったです。

お話を聞いて新しく知ったプランクトンもいて魚がプランクトンを食べる所が見たかったです。

プランクトンをつかまえるのが面白かった。いろんなプランクトンが見れた。

プランクトンネットを投げるのは難しいと思った。

2mのプランクトンもあるんだなと思った。

いろんな種類のプランクトンが見つけられて、なかには見たこともないプランクトンがいました。

自分で投げてたくさんプランクトンがとれてよかったです。

ぼくは、プランクトンがどういうのか知らなかったけど、実際に見て興味がでました。

びわ湖の水はふつうはきれいだけど一万倍にしたらプランクトンがすごくいっぱい見えました。

くらげがプランクトンだと初めて知ったので、聞いたときにはすごくびっくりした。

プランクトン観察は3回目だけど、つかまえるのは初めてだった。

ぼくは、はじめてプランクトンの種類や、植物プランクトンや動物プランクトンのことを知りました。クラゲが浮遊生物だということがわかりました。

いろいろなプランクトンを見つけて楽しかったです。



体験学習会に参加した感想

本物の化石を見たり触ったりするのが、すごい楽しかったし、化石はつるつるして気持ちよかったです。

本物の化石を触れてうれしかったし、いろんな魚が見れて楽しかったです。

プランクトンのことがたくさんわかった。あと、プランクトンをつることができるなんて初めて知った。とても楽しかったです。

ジンベイザメを見ました。こわかったです。

魚たちがいっぱいいて、見たことない魚がいっぱいいました。特にビワコオオナマズが大きくてすごかったです。

体験学習会ではいろいろな魚などが見られてよかったです。カイツブリがかわいかったです。

ビワコオオナマズを初めて生で見た。水にもぐるカイツブリがかわいかった。このようにいろいろな物を見て感じられた。

学校の水槽では、水草と石を使って生物を飼育していたけど、博物館では木をたくさん使っていました。学校でもそうしたいなと思いました。

びわ湖には外来種がいっぱいいるので減らしたいと思った。

びわ湖博物館は魚や昔のくらし、鳥などいろいろな物がたくさんあって楽しかった。また行ってみたいです。

プランクトンネットを使って楽しかった。初体験！

